

10月のほけんだより

令和4年10月 石畑保育園

10月10日は銭湯の日。1010（せんとう）の語呂わせと、以前「体育の日」だったことも関係しているそうですよ。スポーツで汗をかいたあのお風呂は気持ちいいですね。

疲れも汚れも落としてくれるお風呂、これからの季節は、風邪予防にも欠かせません。ぬるめのお湯がおすすめです。

10月の保健行事

- ・10月4日（火）
全園児健康診断
- ・発育測定予定日

ひよこ（4日） うさぎ（26日）
あひる（17日） ぱんだ（11日）
りす（18日） きりん（14日）
☆発育測定日は、都合により
変更になります。

ご承知ください。

嘱託医 栗原先生により全園児健康診断を実施いたします。

10月4日（火）12時30分～

着脱のしやすい服装でお願いします。また、衣類には、お名前をつけてください。健康診断の結果、詳しい検査や治療が必要な場合には、お知らせします。

また、お子さんの健康・発育について質問がありましたら、担任の先生にお伝えください。

インフルエンザ予防接種が始まります！



10月1日から、各医療機関でインフルエンザの予防接種が始まります。新型コロナウイルス感染症対策によって、昨年はインフルエンザの大きな流行が見られず、免疫をもたない人が増え続けている現状です。

インフルエンザは例年12月～4月頃に流行し、1月末～3月上旬に流行のピークを迎えます。新型コロナウイルス感染症との症状による鑑別が難しく、やはり予防が重要な感染症です。予防接種後十分な抗体が出来るまでには1カ月程度かかり、抗体が出来るからは5か月間程度の効果が期待できます。乳幼児は2回接種が必要となります。

インフルエンザと同様、RSウイルス感染症も小さいお子さんには重症化の可能性が高い感染症です。流行に備え、お子さんを含めたご家族全員で接種をしておくと安心です。



大切な目「あれ？」と思ったら…

生まれてすぐ

視力 0.01



明るい、暗い程度しか認識できません

1歳

視力 0.2



立体的に見える力、動くものを見る力など、視覚が急速に発達します。

3歳

視力 0.8～1.0



大人とほぼ同じくらいまで視覚が育ってきます。

6歳

視力 1.0以上



ほとんどの子どもが、大人と同じ視覚を身に付けます。

生まれてすぐはほとんど目が見えず、生後3か月で0.01程度。その後発達し、6歳ごろに成人と同じ視力になると言われています。

でも、さまざまな理由で左右差が出たり、視力の発達が遅れたりする場合があります。お子さんは自分の見え方に違和感があることに気付かせません。おうちの方の「あれ？」という気付きが、とても大切なのです。

こんな症状があれば眼科受診を

- ・顔を傾けて見る
- ・目を細めて見る
- ・黒目の位置がおかしい
- ・片目をつぶって見る

早く治療するほど回復しやすい！



正面から「見る様子」をチェックして

見え方のチェックに おすすめなのが、「～ちゃん」と呼び、写真を撮る、絵本の読み聞かせ等。左右の目の焦点、ものを見る様子が詳しく分かります。



10月15日は「世界手洗いの日」です。

日本では誰もが簡単に出来る事ですが、世界では手洗いが出来ず命をなくす子どもがたくさんいます。自分の体を病気から守るシンプルな方法のひとつとして石鹸を使った正しい手洗いを広めるため、2008年にユニセフが決めました。

おなじみの「手洗いのうた」を歌いながら健康に、楽しく過ごせるように保育園でも手洗いを徹底していきます。

♪「手洗いのうた」♪
～きらきら星のメロディーにのせて～



乳児クラス手洗い指導が始まりま～す